

# HULFT Square機能一覧 / HULFT Square Function List

※本機能一覧は、他の言語に翻訳され、日本語による本機能一覧とその他の言語による翻訳版の間に相違がある場合には、日本語による記述があらゆる点について優先します。

\*If this Function List is translated into any other language, and there is any discrepancy between the Japanese version of the Function List and any translated version in any other language , the Japanese version shall prevail in all respects.

(日本語版 / Japanese ver.)                      .....    HULFT Square機能一覧(日本語版)

(英語版 / English ver.)                      .....    HULFT Square Functions(English ver.)

分類	機能		機能概要
HULFT Square ページ	個人設定	個人設定	ログインユーザーのプロファイル情報のご確認と編集の他に、多要素認証およびパスワードの設定変更、アクセストークンの発行を行うことができます。
		サインアウト	HULFT Squareからサインアウトいただけます。
	組織	プロファイル	ユーザーが所属している組織のプロファイルが表示されます。
		システム情報	ユーザーのAWSアカウントIDとグローバルIPアドレスの情報をご確認いただけます。
		サービスプラン	組織が加入しているHULFT Squareのサービスプランが表示されます。
	App Square		App Squareは、HULFT Squareのアプリケーションストアです。 HULFT Squareが提供するアプリケーションのインストールができます。
	サポート	サポートセンター	HULFT Squareのサポート用サイトです。 問題が発生したとき、および対処方法に関する問い合わせが必要なときに、フォームからチケットを作成してテクニカルサポートに問い合わせることができます。
		ドキュメンテーション	HULFT Squareのマニュアルサイトです。
	通知		HULFT Integrateサービス/HULFT Transferサービスの状態遷移、ジョブ実行の成功などの通知を確認できます。
設定	ユーザー管理	ユーザー	管理者が新規ユーザーを招待し、グループにまとめて管理します。 ユーザーが所属するグループにポリシーを適用することでユーザー権限を管理します。※管理者のみご利用いただけます。
		グループ	グループは、開発やサポートなどの同じ役割を持つ複数のユーザーをまとめたものです。 グループを使用すると、複数のユーザーに1つ以上のポリシーを一度に適用することができます。
	アクセス管理	ポリシー	管理者がポリシーを作成し、ポリシーの詳細情報を確認できます。 作成したポリシーをグループに割り当てることによって、管理者は同じ権限セットをグループ内のすべてのユーザーに適用することができます。
	セキュリティ	パスワードポリシー	文字の制限や、パスワードの有効日数などパスワードのポリシーを管理します。
		APIトークンの有効期限	Bearer認証に使用するアクセストークンおよびリフレッシュトークンの有効期限を設定します。
	システム	プロファイル	Integrateサービスを実行する環境ごとにスクリプトから参照される接続先などの設定を分離するための機能です。 コネクション、変数、カレンダー、集信管理情報、配信管理情報、詳細ホスト情報の情報をプロファイルに紐づけることで、それらの設定値をスクリプトを編集することなく切り替えることができます。
		ワークスペース	ユーザーはワークスペースで、他のユーザーまたはグループと設定やデータを共有できます。 ワークスペースは目的やチームごとに作成できるため、使い分けることで効率的に作業を進めることができます。
	ネットワーク	VPCエンドポイント	お客様環境（VPC）に接続するために、HULFT SquareでのVPCエンドポイントを設定します。 ※Starterプランをご契約の場合、HULFT Square リンクの Add-on を追加することでご利用いただけます。
	通知	全般	ジョブの実行が失敗した時やHULFT Integrateサービス/HULFT Transferサービスが停止または再起動した時、アプリケーションがインストールまたはアンインストールされた時などに通知をするかどうかを設定できます。
		メール	ジョブの実行が失敗した時、HULFT Integrateサービス/HULFT Transferサービスが停止または再起動した時や、ネイティブアプリケーションモジュールの実行失敗、停止や起動した時にメールで通知するかを設定します。 また、契約内容に対するしきい値（%）を設定し、超過した時にメールで通知します。
	レポート	監査ログ	HULFT Squreでは、ユーザーの操作やログイン履歴などのログを日時で自動的に保存できます。 また、保管されたログはダウンロードできます。REST APIジョブアクセスログとHULFT Integrateサービスの詳細ログは個別にダウンロードすることができます。
モニタリング	ダッシュボード		HULFT Squareでのストレージの使用量、データの転送量、Integrateサービスに割り当てられたメモリー容量・vCPUの数、作成済みVPCエンドポイントの数、REST APIジョブ実行回数を確認できます。
	アプリケーション	全て	アプリケーションの実行ステータスをイベントログとして確認できます。
	サービス	HULFT Integrate	Data Integrationのイベントログ(CSV形式)を確認およびエクスポートできます。
		HULFT Transfer	集信処理および配信処理のステータスおよび実行履歴を確認できます。
	ジョブ	ファイル イベント ジョブ	それぞれのジョブの実行ステータスをイベントログとして確認できます。
		スケジュール ジョブ	
		HULFT Transferジョブ	
	ログ	REST APIジョブアクセスログ	REST APIジョブのアクセスログを確認できます。 これにより、ユーザーはHTTP RESTリクエストの成功または失敗を確認できます。さらに不正アクセスを検出することもできます。
		システムイベント	ユーザーによる設定の変更がログとして表示されます。 ユーザーがHULFT Squareで設定を追加、削除、および変更した場合に、システムイベントページに記録され、31日間ログが保持されます。
		ログイン履歴	HULFT Squareにログインしたユーザーの情報が表示されます。
		ストレージ	ディレクトリーやファイルの移動など、ストレージ操作のログを確認できます

メイン	アプリケーション	全て	ユーザーは、プロジェクトやスケジュールジョブをアプリケーション化することができ、アプリケーションの複製を作成して編集を行うことができます。
		インストール済み	ユーザーは、公開されているアプリケーションを自由にダウンロードして実行することができます。 また、アプリケーションに含まれるスクリプトを任意のプロジェクトにコピーし、用途に合わせてカスタマイズすることも可能です。
	サービス	ストレージ	HULFT Squareで使用するデータは、各ユーザーに割り当てられたクラウド上のストレージで管理されます。 ディレクトリーの作成およびファイルを追加・削除ができます。
		HULFT Integrate	データ連携を行う場合、実行エンジンとしてHULFT Integrateサービスを使用します。 CPUリソースの割り当て、メモリーサイズ、スケーラビリティー、および権限付与対象のグループを管理します。 また、HULFT IntegrateサービスのJVM Non-Heap Memory、CPU、JVM Heap Memoryの利用状況を確認可能、 状況に応じてサービスの再起動を行ったり、スケーラアップやスケーラアウトを検討可能です。
		HULFT Transfer	HULFTシステムやHULFT Squareとの間でファイル転送を行うには、HULFT Transferサービスを使用します。 HULFT Transferサービスを作成・起動しておくことで、作成ETLスクリプトなどからファイル転送機能を利用できます。 ※Starterプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。
		SFTP	SFTP サービスを作成することで、SFTPを使用したセキュアなファイル転送が可能になります。 ※FTPサービスのAdd-onを追加することでご利用いただけます。この機能はネイティブアプリケーションとしてご提供いたします。
		VPN	VPNサービスを作成することでVPNを経由したFTP接続でのファイル転送ができます。 ※VPNオプションのAdd-onを追加することでご利用いただけます。この機能はネイティブアプリケーションとしてご提供いたします。
		FTP	FTPサービスを作成することでVPNを経由したFTP接続でのファイル転送ができます。 ※FTPサービスのAdd-onを追加することでご利用いただけます。この機能はネイティブアプリケーションとしてご提供いたします。
		HULFT Transfer APP	HULFT Transfer Appサービスを作成することでHULFTシステムとHULFT Squareとの間でファイル転送が行えます。 HULFT Transfer Appサービスの転送機能は、HULFT Transferサービスよりも詳細な設定で転送ができる機能になります。 なお、HULFT Transfer Appサービスの作成には、1サービスあたり一つのHULFT Transfer アプリケーションが必要になります。 必要数に応じて、HULFT Transfer アプリケーションのAdd-onを追加することでご利用いただけます。 ※Starterプランをご契約の場合、HULFT Transfer アプリケーションのAdd-onを追加することでご利用いただけます。 ※ご利用プランにより作成出来るサービス数に制限があります。この機能はネイティブアプリケーションとしてご提供いたします。
	HULFT INTEGRATE	プロジェクト	プロジェクトは、1つ以上の関連するデータ連携スクリプトを管理するために使用します。
		コネクション	データベースやメールサービス、FTPサービスなどのデータリソースへの接続設定です。すべてのプロジェクトおよびスクリプトから使用できます。 コネクションリソースの登録、変更、および削除などの管理を行うことができます。
		データ形式	固定長形式または可変長形式のファイルを読み取るには、データ形式リソースを準備し、デザイナーで形式を定義する必要があります。
		変数	複数のプロジェクト（スクリプト）で同じ変数を使用する場合は、その変数を変数リソースとして設定しておく、と、変数設定の管理や変更が容易になります。
		スキーマ	コンポーネント間のマッピングで使用する入出力データの構造です。 複数のプロジェクト（スクリプト）で同じスキーマを使用する場合は、そのスキーマをリソースとして登録しておく、と、スキーマの管理と変更が容易になります。
		カレンダー	組織の営業日と非営業日を指定したカレンダーを作成できます。 作成したカレンダーとスケジュールジョブを関連付け、スクリプト実行のスケジュールを設定できます。
	HULFT TRANSFER	集信管理情報	HULFT Transferサービスで集信するファイルの詳細情報を指定します。 ※Starterプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。
		配信管理情報	HULFT Transferサービスで配信するファイルの詳細情報を指定します。 ※Starterプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。
		詳細ホスト情報	HULFT Transferサービスを利用する場合に、ファイル転送の相手ホストの詳細情報を設定します。 相手ホストとは、HULFT Squareから配信する場合は集信側ホスト、HULFT Squareで集信する場合は配信側ホストの情報です。 ※Starterプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。
	APIマネジメント	APIプロジェクト	APIプロジェクトでは、Data IntegrationのプロジェクトをREST APIとして公開するための設定を行います。
		APIクライアント	同じ組織に所属するユーザーの論理グループのことを指します。 開発、テストおよび本番といった環境ごとにAPIクライアントを設定し、REST APIジョブのAPIにアクセスできるユーザーを関連付けることができます。
	ジョブ	アプリケーション	アプリケーションの起動状況が表形式で表示されます。
		ファイル イベント ジョブ	監視対象ファイルの作成、更新、削除をトリガーとして、スクリプトを実行するジョブを作成・管理します。
		REST APIジョブ	作成済みのAPIプロジェクトをウェブブラウザやツールなどからのHTTP RESTリクエストによって実行可能にするジョブを作成できます。
		スケジュール ジョブ	スケジュールに設定された時刻、日付、または曜日に従ってスクリプトを実行するジョブを作成します。
		HULFT Transferジョブ	HULFT Transferサービスを利用しファイル転送（集信処理）と連動するスクリプトを実行するジョブを作成・管理します。 ※Starterプランをご契約の場合、HULFT Transferの Add-on を追加することでご利用いただけます。

Categories	Functions		Function Overview
HULFT Square pages	Personal Settings	Personal Settings	In addition to editing of My Profile, users can also change the multifactor authentication and password settings, or issue access tokens from the personal settings.
		Sign-Out	In the personal settings, users can sign out from HULFT Square.
	Organization Settings	Profile	The profile for the organization that the user belongs to is displayed.
		System Information	The customer's AWS account ID for HULFT Square and the global IP address of the customer's environment for HULFT Square are displayed.
		Service Plan	The service plan for HULFT Square that the organization is subscribed to is displayed.
	App Square		App Square is HULFT Square's application store. Users can install applications provided by HULFT Square.
	Support	Support Center	Check the support website when users have a problem and need to make an inquiry about how to fix it. To make an inquiry to the HULFT Square Technical Support Center, go to the support page and raise a support ticket.
		Documentation	Documentation is the manual site for HULFT Square.
	Notifications		Users can view notifications of occurrences such as changes in status on HULFT Integrate service/HULFT Transfer service and successful execution of jobs.
Settings	USER MANAGEMENT	Users	Administrators can invite new users and manage them together as a group. Administrators apply policies to the groups to which users belong and manage their permissions. *This function is available to administrators only.
		Groups	A group is a collection of multiple users who have the same roles, such as development and support. Users can use a group to apply one or more policies to multiple users at once.
	ACCESS MANAGEMENT	Policies	An administrator can create policies and check detailed information about the policies. By assigning the created policies to a group, the administrator can apply the same set of permissions to all users in the group.
	SECURITY	Password Policy	Users can manage the password policy such as character limits and the number of days a password is valid.
		API Token Expiration	The expiration dates are set for the access token and refresh token used for Bearer authentication.
	SYSTEM	Profiles	Profiles serve as a function to separate settings, such as the connection settings to which scripts refer, according to the environment for which an Integrate service runs. By linking information about connections, variables, calendars, Receive configurations, Send configurations, and Host configurations with a profile, users can switch those setting values without editing the scripts.
		Workspaces	Users can share settings and data with other users or groups using workspaces. Users can create and use workspaces for different purposes and teams in order to work more efficiently.
	NETWORK	VPC Endpoint	Set up a VPC endpoints in HULFT Square to connect to the user environment (VPC). *Available by adding an Add-on to the HULFT Square Link if the user has signed up for the Basic Plan.
	NOTIFICATIONS	General	Users can configure whether to send a notification when execution of a job fails, when a HULFT Integrate service or HULFT Transfer service stops or restarts, or when an application is installed or uninstalled.
		Email	Users can set whether to send an email notification when a job execution fails, when the HULFT Integrate service/HULFT Transfer service stops or restarts, or when a native application module fails to execute, stops, or starts. In addition, users can set a threshold (in percentage) for the contract details and send an email notification when it is exceeded.
	REPORT	Audit Log	HULFT Square can automatically save logs of user operations, login history, etc., by date and time. Also, users can download the stored logs. Users can download REST API Job accessing logs and detailed logs of HULFT Integrate services separately.
Monitoring	Dashboard		Users can view the following items from the Dashboard. Storage usage amount of transferred data in HULFT Square, quantity of allocated memory and vCPUs allocated to the HULFT Integrate service, number of created VPC endpoints created, and number of REST API Job executions.
	APPLICATION EVENTS	All	Users can check the execution status of applications as an event log.
		HULFT Integrate	Users can check and export the event logs (CSV format) of Data Integration.
	SERVICE EVENTS	HULFT Transfer	Users can check the status of receive processing and send processing and the execution history.
		File Event Jobs	
	JOB EVENTS	Schedule Jobs	Users can check the execution status of each job as event logs.
		HULFT Transfer Jobs	
	LOGS	REST API Jobs Access Logs	Users can check access logs for REST API jobs. This allows users to check whether HTTP REST requests succeeded or failed. Users can also detect unauthorized access.
		System Events	Setting changes made by users are displayed as a log. The log is recorded in the System Events page when users add, delete, or change settings in HULFT Square, and the log records are retained for 31 days.
		Use Login History	Information about the users who logged in to HULFT Square is displayed.
		Storage	Users can view the log that records the storage operations such as moving a directory/a file.



Main	APPLICATIONS	All	Users can make a project into an application and clone & edit an application.
		Installed	Users are free to download and run any of the published applications. Users can also customize applications as needed by copying all scripts in an application to a project.
	SERVICES	Storage	Data used in HULFT Square is managed using the storage on the cloud allocated for each user. Users can create, add and delete directories and files in the storage.
		HULFT Integrate	When integrating data, the HULFT Integrate services are used as execution engines. Users can manage CPU resource allocation, memory size, scalability, and Groups to be authorized. Users can also see the HULFT Integrate services' utilization of JVM Non-Heap Memory, CPU, and JVM Heap Memory, allowing them to restart the service based on usage and make decisions about scaling up or out.
		HULFT Transfer	The HULFT Transfer service is used to transfer files between the HULFT system and HULFT Square. By creating the HULFT Transfer service and keeping the service running, the file transfer function can be used, such as from user-created ETL scripts. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.
		SFTP	By creating the SFTP service, users can perform secure file transfers using SFTP. *Available by adding an Add-on to the FTP service. This function is provided as a native application.
		VPN	By creating the VPN service, users can transfer files via FTP connection through a VPN. *Available by adding an Add-on to the VPN option. This function is provided as a native application.
		FTP	By creating the FTP service, users can transfer files via FTP connection through a VPN. *Available by adding an Add-on to the FTP service. This function is provided as a native application.
		HULFT Transfer APP	By creating the HULFT Transfer App service, users can transfer files between the HULFT system and HULFT Square. The transfer function of the HULFT Transfer App service offers more detailed settings than the HULFT Transfer service. Please note that creating the HULFT Transfer App service requires one HULFT Transfer application per service. Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer application as needed. *Available by adding an Add on to the HULFT Transfer application If users signed up for the Starter Plan,. *The number of services that can be created is limited depending on the plan subscribed by users. This function is provided as a native application.
	HULFT INTEGRATE	Projects	A project is used to manage one or more related data integration scripts.
		Connections	Connection settings for data resources such as databases, email services, and FTP services. Connection resources can be used for all projects and scripts. Users can manage connection resources, such as registering, changing, or deleting them.
		Data Formats	To read fixed-length format files or variable-length format files, users need to prepare data format resources in Data Formats and then define the formats in Designer.
		Variables	When users want to use the same variable in multiple projects (scripts), setting a variable as a variable resource enables them to easily manage or modify variable settings.
		Schemas	A schema is a structure of input and output data used for mapping for components. When users want to use the same schema in multiple projects (scripts), registering the schema as a resource enables users to easily manage and modify the schema. *A schema is a structure of input/output data used for Mapping between components.
		Calendars	Users can specify the business days and non-business days of organizations and create calendars. Users can link created calendars to scheduled jobs and set a script execution schedule.
	HULFT TRANSFER	Receive Config	Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.
		Send Config	Specify the detailed information of the files received with the HULFT Transfer service. *Available by adding an Add-on to the HULFT Transfer service if users have signed up for the Basic Plan.
		Host Info	When users use the HULFT Transfer service, set the detailed information about the remote host for the file transfer (Host Info). When users send files from HULFT Square, the information about the remote host refers to the receiving-side host information. When users receive files on HULFT Square, the information about the remote host refers to the sending-side host information. *Available by adding HULFT Transfer from Add-on if users are subscribed to the Basic Plan.
	API MANAGEMENT	API Projects	In API projects, configure the settings to make Data Integration projects public as REST APIs.
		API Clients	Logical group of users who belong to the same organization. For each of the environments for development, testing, and production, users can set an API client and link users who can access the API for REST API jobs.
	JOBS	Applications	The startup status of applications is displayed in tabular form.
		File Event Jobs	Users can create jobs to trigger the execution of a script by creation, update, and deletion of monitored files.
		REST API Jobs	Users can create a job to execute an existing API project using an HTTP REST request from a web browser, tool, or other request method.
		Schedule Jobs	Users can create jobs that execute scripts according to a scheduled time, date, or day of week.
		HULFT Transfer Jobs	Users can create and manage jobs to execute scripts that use the HULFT Transfer service and work with file transfers (collection processes). *Available by adding HULFT Transfer from Add-on if users are subscribed to the Basic Plan.